

1 n を整数として、次の数を文字を使った式で表しなさい。

- (1) 偶数 (2) 奇数 (3) 6 の倍数 (4) 7 でわると 4 あまる数

2 連続する 3 つの整数の和は、3 の倍数になることを次のように説明した。

にあてはまる式を答えなさい。

【説明】

もっとも小さい整数を n とすると、連続する 3 つの整数は

n , , と表される。

それらの和は、

$$n + \left(\text{①} \right) + \left(\text{②} \right) = \text{③}$$
$$= 3 \left(\text{④} \right)$$

は整数だから、 $3 \left(\text{④} \right)$ は 3 の倍数である。

したがって、連続する 3 つの整数の和は 3 の倍数になる。

3 偶数と奇数の和は奇数になることを、次のように説明した。 にあてはまる式をかきなさい。

【説明】

m , n を整数とすると、

偶数は , 奇数は と表される。

このとき、2 数の和は、

$$\text{①} + \left(\text{②} \right) = \text{③}$$

は整数なので、 は奇数である。

したがって、偶数と奇数の和は奇数である。

デジタル板書データ (youtube動画)

『文字式による説明(前半：整数、偶数・奇数)』

動画QRコード

